

平成30年11月理事会

議事録

平成30年11月13日午後8時30分、ハングアウトを利用したビデオ会議において、下記の通り、理事3名（総理事数5名）および監事出席のもとに理事会を開催し、下記議案につき審議等の上、午後9時21分に散会した。

理事	西野 明樹	(代表) (議長兼議事録作成者)
	倉嶋 麻理奈	(副代表)
	米田 未那	欠席
	上田 直志	
	小林 理跳	欠席
監事	伊藤 タカ	

報告事項

1) 前顧問税理士の小林英正氏から訴えられた件について

裁判所から訴状が届いた。内容は、解約したはずの日時以降の請求等で86万円。近隣弁護士に相談しに行ったところ、そもそも訴状としての形式が整っておらず、訴えの根拠も証拠もない。このまま裁判になったとしても恐れるところはないだろうとの意見だった。最低3回は行われる口頭弁論には出た方がいいとのことであったため、呼び出しを受けている11月20日の呼び出しについては代表が出席してくる。訴えの内容については反論があることについてはすでに裁判所に返答済みとなっている。

2) 次期監事について

現監事の伊藤タカ氏が任期満了で退任し次期立候補はしないと表明している。東京支部の白柳一美氏が立候補の意思がある旨を確認できたこと。

3) 上田理事が開催した北陸交流会について

助産師などの専門家も来てくれた。全部で5名の参加。

5) 東京支部について

安定的に運営できている。

6) 当事者実態調査について

倉嶋理事より、中塚先生に連絡したが特に進捗ない。

7) 性別適合手術への保険適用について

岡山病院で1件あったことがニュースになっていた。

8) 講演依頼について

西野個人宛にきた講演依頼計3件は法人宛に依頼していただくことにした。

第1号議案 平成31年定期時会員総会議案書に関する件

西野代表は、平成31年期の定期時会員総会は3月20日(土)13時～開催することを提案し、審議を求めた。

審議の結果、全会一致で承認可決された。実施場所は事務局を想定。

倉嶋理事より、今後総会の開催場所を関東圏以外の正会員も参会しやすい場所に変えていくことが提案された。上田理事からGID学会研究大会の開催地ではどうかとの提案があった。今後の総会開催場所については、今回の議論を踏まえつつ、なるべく開催費用がかからない方法を模索していくことで一致した。

第2号議案 寄付金等の資金獲得について

西野代表に求められ、倉嶋理事は、今後、助成金などに申請することを検討すべきではないかと考えており、理事会で審議いただきたい旨を述べた。

議長はこれについて理事会での審議を求めた。西野代表はこれについて、これまで正常な会計と定期時会員総会が行われておらず、少なくとも3ヶ年分の正常な会計資料が揃ってから申請を検討すべきと考えることを述べた。慎重な審議の結果、全会一致でひとまずは

正常な決算が行われるよう努力することとなった。

第3号議案 理事・監事の立候補時の公約の必要性について

西野代表に求められ、倉嶋理事は、理事・監事が立候補する際にこれまで公約を表明しているが、そもそも理事会で承認されなければ実現できず、できないかもしれない公約を羅列することの是非を理事会で審議いただきたい旨を述べた。

議長はこれについて理事会での審議を求めた。

上田理事は倉嶋理事の意見に完全に同意する旨を述べた。西野代表は、立候補者から一方的に表明するのではなく、正会員らから質問を募り、それに立候補者らが答える形式ではどうかと提案した。

慎重な審議の結果、正会員らから質問を募り、それに立候補者らが答える形式で行うことが全会一致で承認可決された。

次回理事会の開催日時

平成30年期9月理事会は、平成30年12月11日（火）20時30分より行う。

上記の決議等の内容を明確にするため、この議事録を作成し、出席理事及び出席監事の全員がこれに記名捺印する。

平成30年11月13日

一般社団法人 g i d . j p 日本性同一性障害と共に生きる人々の会理事会

議長 代表 **西野 明樹**

副代表 **倉嶋麻理奈**

理事 **上田 直志**

同 **小林 理跳**

同 **米田 未那**

監事 **伊藤 タカ**

以下余白